

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス にじっこ		
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 1日		令和7年 3月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 8名
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 1日		令和7年 3月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後や休日をリラックスしてゆったりと楽しく過ごせる場所として環境を整え支援している	安全面や興味のある者等に注視しつつ活動に取り入れている	画一的にならぬように成長に合わせ(見守りつつ)工夫と変化を取り入れる
2	保護者や専門家の意見、要望を取り入れ、適切と思われる活動を支援していく	個別・集団での活動にて楽しく本人の意欲を引き出せるように工夫している	様々な活動、支援方法を学び、知り、スキルアップを図る
3	急な要望(送迎、利用等の変更)にも対応している	自立に向けての声掛けや、我慢などできた時の声掛け、ほめる事	困ったとき(事)に気後れすることなく相談できる雰囲気と関係づくり

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日ごろの支援の安全性や、避難訓練など、定期的に行っていることの報告(周知)	保護者に対し広報誌など配布し周知することができていない	定期的にお便りなどを発行することを計画する
2	地域との交流、移行支援などができていない	提案は出るが話し合いの場でまとまらない	他事業所との連携を図り具体的な活動を相知りできることを取り入れていく
3			

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

(保護者の皆さまへ)
この評価表は、放課後等デイサービスを利用するお子さんの保護者の方々に、事業所の様子をいただくものです。
「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくことに、ご意見についてはご記入ください。

Table with 6 columns: チェック項目, はい, どちらともいえない, いいえ, わからない, ご意見. Rows are categorized into 環境整備, 適切な支援の提供, 保護者への説明, 非常時等の対応, 満足度.

※1 「本人にわかりやすく構成された環境」とは、子ども本人がこの環境で何をするかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。
※2 「支援プログラム」とは、事業所における社会的な要員の指導と事業所が提供する支援の関与を促すため、事業所で行われている取組について示し、公表することが求められています。
※3 「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その自らの能力、習得している知識や日常生活の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成目標、生活全体の目標を明らかにし、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の指導支援責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。
※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の取組の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達状況や発達特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることと想定されています。
※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの発達特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容を促すことを目指します。